



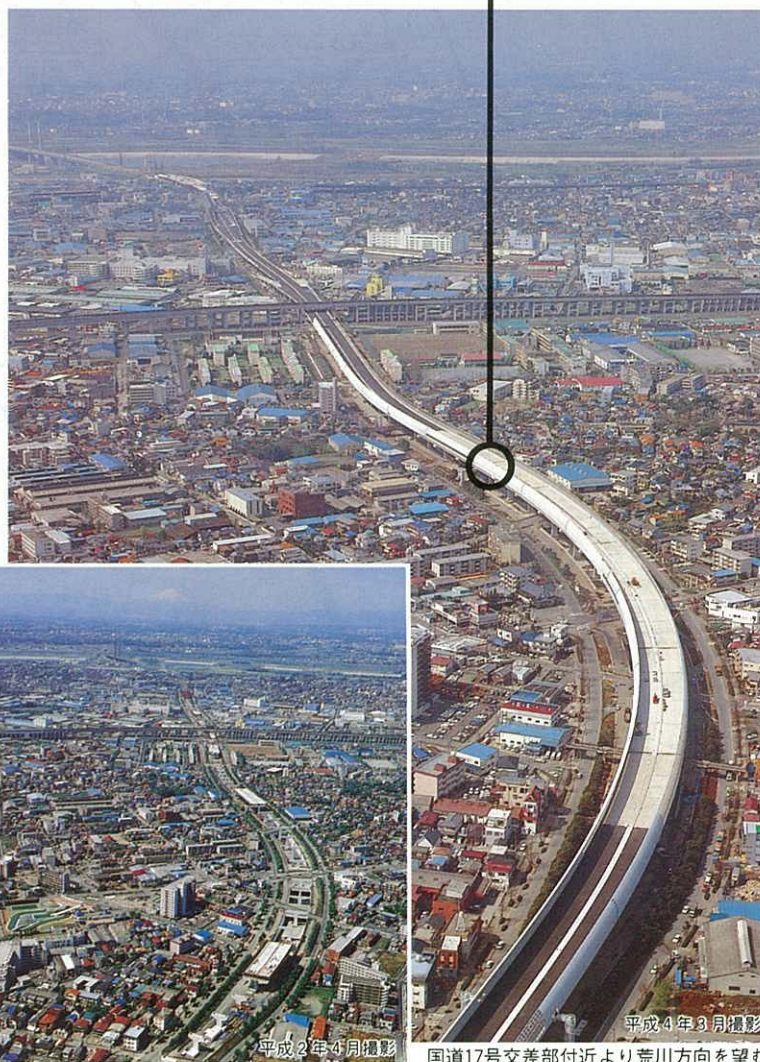
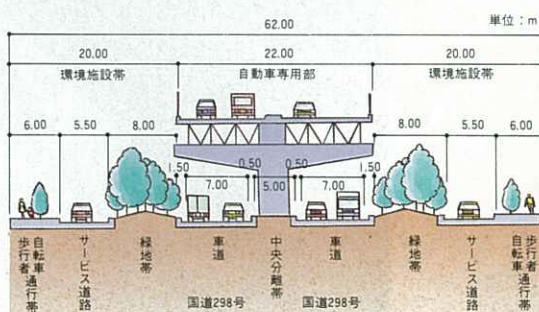
埼玉県内の供用済区間
(浦和市辻地区)

埼玉県下では、緑あふれる「外かん」の整備が完成間近になっています。

ゆとりとうるおいのある緑の空間が地域に根つき始めています。

「外かん」の埼玉県区間は専用部が高架構造であるため、千葉県区間とは基本的な構造が異なりますが、千葉県区間と同様に幅広い環境施設帯が計画されており、緑あふれる「外かん」の整備が現在着々と進められています。樹木についても植栽した当時からすでに10年以上が経過し、ゆとりとうるおいのある緑の空間として、地域の方々に愛されるものとなりつつあります。

●埼玉県区間標準断面図



埼玉県区間が完成すれば、千葉県から関越道、東北道等への時間が大幅に短縮されます。

昭和48年にスタートした工事が完成に近づいています。

「外かん」の埼玉県区間は、昭和48年に工事がスタートしました。これまでに用地買収は概ね完了し、現在は常磐道三郷I.C.～関越道大泉I.C.間の約30kmについて工事が着々と進められています。この区間が完成すれば、常磐道と関越道が約20分で結ばれることになり、その完成に大きな期待が寄せられています。

●和光市～三郷市までの用地取得率 (平成4年3月末現在)

市町村名	延長	用地取得率	(%)
和光市	5.3(km)	100(%)	
戸田市	3.4	100	
浦和市	1.9	100	
川口市	9.0	100	
草加市	5.3	99	
八潮市	1.4	100	
三郷市	8.3	87	
計	34.6	96	



川口ジャンクションより浦和方向を望む



草加市松原団地付近より三郷方向を望む



三郷インターチェンジより草加方向を望む



産業道路付近より
JR東北本線方向を望む



荒川より戸田方向を望む



葛飾橋より三郷方向を望む



上側の写真(小)は平成2年4月撮影
下側の写真(大)は平成4年3月撮影

松戸市までの整備も、引き続き進めてまいります。

市川市区間の整備により、「外かん」は湾岸道路まで結ばれます。

「外かん」の千葉県区間は、平成元年12月に松戸市から建設計画に同意する旨の回答が出されました。現在、常磐道三郷I.C.～松戸市の国道6号間について、「外かん」一般部(国道298号)の工事を進めておりますが、市川市区間の整備が可能となれば「外かん」は湾岸道路まで結ばれ、その利便性が飛躍的に向上することとなります。

外かく環状道路の概要

外かく環状道路とは—

「外かん」は都心から半径約15kmの東京23区の外縁部に位置する環状道路です。全体延長約85kmのうち、世田谷区から市川市に至る約67kmが都市計画決定されています。

「外かん」は都心に集まる多くの高速道路や一般国道等を相互に接続して、集中する交通を適切に分散・導入し、首都圏の渋滞緩和に大きな役割を果たす道路です。

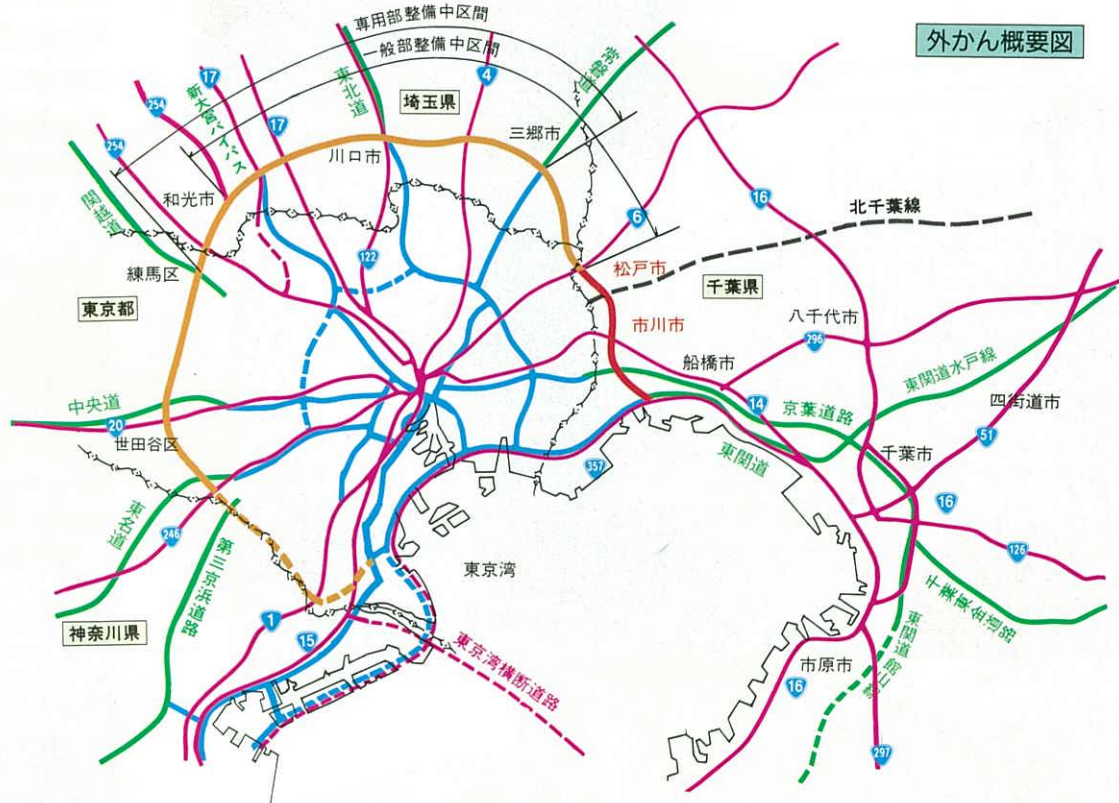
「外かん」の通過する松戸市西南部と市川市の既存道路は幅員が狭く歩道が設置されていない片側1車線の道路が多いため、慢性的な渋滞が生じています。「外かん」はこれらの渋滞を緩和し、南北の交通軸となります。

千葉県下の「外かん」は昭和44年に幅員40mの高架構造で都市計画決定されていましたが、昭和62年10月に構造を見直した「再検討案」が建設省関東地方建設局長から千葉県知事に提示され、知事はこれを受けて、松戸市長・市川市長に対し、検討を依頼しました。

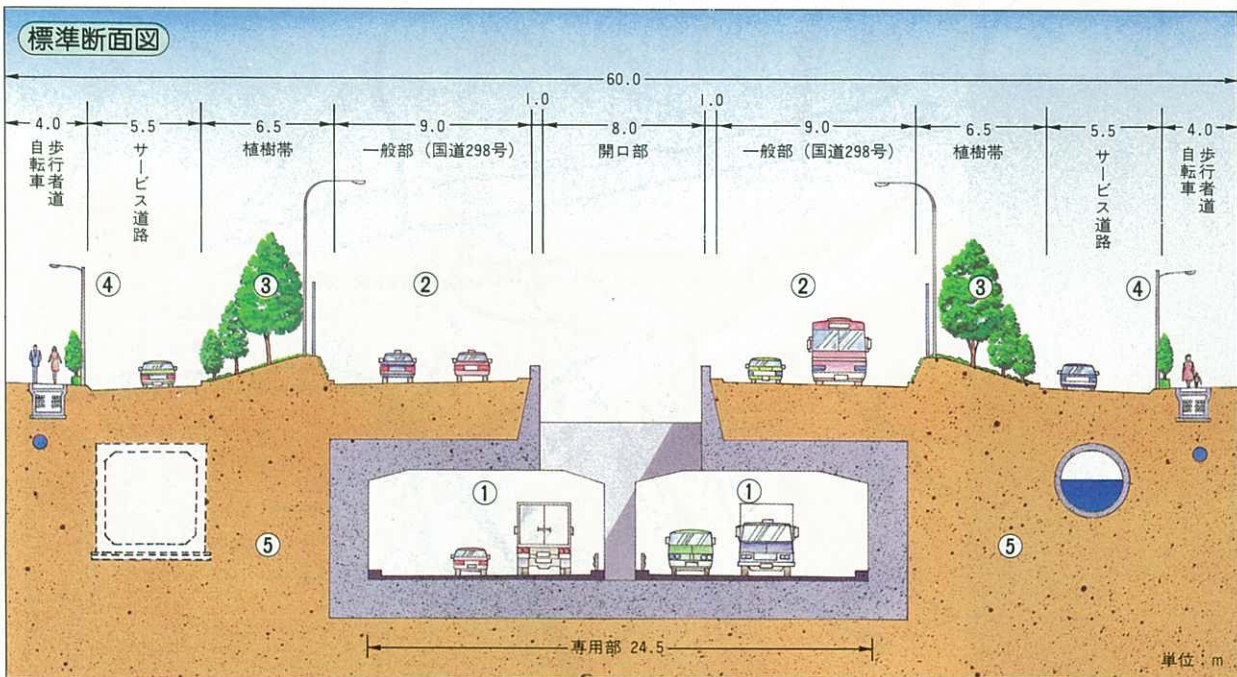
「再検討案」では、専用部（高速道路）を地下におろし、さらに、両側に幅広い植樹帯や歩道を設置した幅員60mの掘割スリット構造としました。

これに対し、平成元年12月には、松戸市から建設計画に同意する旨の回答が出されましたが、市川市では、現在検討中の状況にあります。

なお、埼玉県区間では、現在、関越道から常磐道に至る約30kmの区間について、工事が進められています。



建設省再検討案

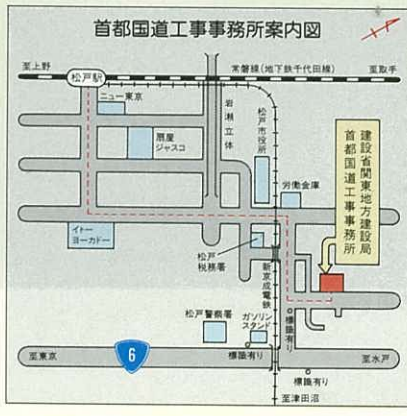


- ①専用部(高速道路) 広域的な通過交通を地域から吸収するとともに、他の地域への高速交通手段となります。
- ②一般部(一般国道298号) 市内の街路と密接に連絡し、南北方向の交通軸となるとともに、バス路線としても活躍するなど、まちづくりの骨格となります。
- ③植樹帯 十分な緑化を行い、みどり豊かなまちづくりに貢献します。また、この中に遮音壁を設置し、沿道の環境を保全します。
- ④サービス道路、自転車歩行者道 サービス道路は、沿道街地の地先道路となり、また、自転車歩行者道により、快速で安全な通行が確保され、これらは地域に密着したコミュニティ空間となります。
- ⑤地下収容空間 上下水道・ガス・電気・電話など暮らしに欠かすことのできない施設を収容します。

どんなご相談でもお気軽にお越しください。

本紙は千葉県内の「外かん」の計画について、住民の皆様幅広く知っていただくために発行するものです。「外かん」の計画、道路の構造、環境対策、用地補償、移転者対策などのことについて逐次お知らせするとともに、当所に寄せられた住民の方々の質問などについてもお答えしていきたいと考えております。皆さんの「外かん」に対する御理解と御協力をいただくうえで、本紙が少しでもお役に立てば幸いです。本紙の内容についてご質問等がございましたら下記にお寄せ下さい。

建設省関東地方建設局
首都国道工事事務所調査設計第一課



〒271
千葉県松戸市
竹ヶ花86
☎0473-62-4115